



介護のはてな? 第10回「介護タクシーとは?—続き—」

通院に使われる、緑ナンバーで車いす車両ではあるけれど、UD タクシー「前回の記事:ユニバーサルタクシーの略」ではない(ややこしいですね!)車があります。

H16年からの国土交通省「移動円滑化促進に関する基本方針」の流れの中で、“福祉輸送事業限定許可事業”(なんてしかつめらしい文字!)として始まった、高齢障害者限定の緑ナンバー車。試験もあるし、車両や車庫などなど、申請のための提出書類は煩雑だけれど、2種免許を持っていれば個人でもできるので、許可車両が増えました。

高齢障害者限定なので、利用者は福祉有償運送に重なります。つまり利用は事前の予約制。タクシーのように流しはできません。利用料は「弾力性を持たせて」と言われています。タクシーよりちょっと安くしたりして、競争して、利用促進せよということでしょうか。タクシー料金プラス介助料金(1500~2000円くらい)が目安です。

この、福祉輸送事業限定許可事業と、前回のUDタクシー等ひっくるめて、H32年度には全国で28000台が「円滑化促進」の目標。つまり、高齢に向かう私たちのために準備されていく移動手段です。H23年度ではまだ13000台だそうです。さて……。

この福祉輸送事業を始める方は、少なくはないけれど、思うように売り上げは上がらなくて、撤退する方も多い。UDタクシーは流していても乗ってくれる人がいないそうで、この車両には運転手が乗りたがらない。私たちの福祉有償運送も、単体事業としては赤字で、取り組むNPOは増えない。

移動手段の量が増えることは確かに大切なことですが、なんだかいまひとつ、うまく歯車がかみ合わない状況。丁寧に手をかけていかなければならないのでしょうかね。

旭区認知症家族会について

旭区の呼びかけで、“たすけあいあさひ”からも運営委員を出して、平成20年3月から家族会を開始しました。毎月1回、認知症の方を介護する家族やボランティアが参加し、交流会や学習会を開いています。



4月~6月の予定をお知らせします。

4月22日 (月) 13:30 ~ 15:30 「先輩介護者を囲んで」

5月20日 (月) 13:30 ~ 15:30 「施設を選ぶ時」

6月17日 (月) 13:30 ~ 15:30 「交流会」

毎回、日頃の思いを話す時間を設けています。

会場：鶴ヶ峰駅前
ココロット鶴ヶ峰4階
旭区市民活動支援センター
「みなくる」

問合せ先：たすけあいあさひ 川瀬 045(360)0131

これは便利!!

新発想の洗濯ばさみ「ありがとう CLIP」

高齢になり、握力や指先の力が弱ってくると、日々の作業にも負担を感じるという人は少なくないかもしれません。

従来品よりうんと軽い力で、かつ片手で物を挟むことができます。



自己保持機能で、どちらもつままず、軽い力で挟める